

KAITEKI Value for Tomorrow 三菱ケミカルホールディングスグループ

2020年11月26日

アクリルアマイドの国内及び輸出価格の改定について

三菱ケミカル株式会社

三菱ケミカル株式会社(本社:東京都千代田区、社長:和賀昌之、以下「当社」)は、アクリルアマイド50%水溶液について、2020年12月1日出荷分より価格改定を実施することとし、各需要家と交渉に入りました。改定幅は次の通りです。

- 1. 価格改定品目及び改定幅:
 - ・アクリルアマイド 50%水溶液国内 15円/KG以上(フォーミュラ改訂 純分換算)輸出 150ドル/トン以上
- 2. 実施時期: 2020年12月1日出荷分より

[背景]

アクリルアマイドは国内の紙力増強剤や高分子凝集剤向けの需要が堅調に推移し、海外では 石油採掘用ポリマーや水処理用途を中心に需要が伸張している状況です。

一方供給面では、原料となるアクリロニトリル (AN) がプロピレンにおける国産ナフサとの価格差拡大、アンモニア価格の上昇等を理由に価格改定を本年3月に打ち出し、9月に完了したことから、誘導品であるアクリルアマイドへの転嫁を実施します。加えて梱包材料、物流費等の諸経費の上昇、近年の働き方改革や設備安全への要求の高まりから製造コストは上昇しており採算が悪化しています。

当社は生産の効率化等によるコスト低減努力を続けておりますが、現在の原料価格の上昇は自助努力で吸収できる範囲を超えており、このコスト上昇分を価格に転嫁せざるを得ないと判断し、価格改定を実施することと致しました。

以上

本件に関するお問い合わせ先 株式会社三菱ケミカルホールディングス 広報・IR室 電話:03-6748-7140